【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成18年5月25日(2006.5.25)

【公開番号】特開2003-325886(P2003-325886A)
【公開日】平成15年11月18日(2003.11.18)
【出願番号】特願2003-62397(P2003-62397)
【国際特許分類】
　Ａ６３Ｆ　　7/02　　　(2006.01)
【ＦＩ】
　Ａ６３Ｆ　　7/02　　　３２０
　Ａ６３Ｆ　　7/02　　　３１３

【手続補正書】
【提出日】平成18年3月27日(2006.3.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
表示部において背景画像を表示するとともに、背景画像の手前側に重なるようにして所定の変動表示領域にて複数の識別情報を変動表示可能な可変表示装置を備え、
前記識別情報が特定の態様で停止表示された場合に、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる遊技機であって、
前記背景画像に含まれる特別表示対象を、前記変動表示領域から逸脱した位置に配置表示することで視認可能とするとともに、当該特別表示対象の表示態様を所定の間隔で変更可能とし、
前記識別情報の変動表示の最中に、前記特別表示対象の表示態様の変更タイミングが到来した場合には、当該識別情報の変動表示が完了するまではその変更を禁止する禁止手段を備えたことを特徴とする遊技機。
【請求項２】
前記特別表示対象の表示態様の変更の条件として、所定の表示態様での前記特別表示対象の表示時間が所定時間経過すること以外に、別の条件を設定していることを特徴とする請求項１に記載の遊技機。
【請求項３】
複数のレイヤにより構成される表示画像を表示可能な表示部において、背景画像を表示するとともに、複数の図柄画像を変動表示可能な可変表示装置を備え、
前記図柄画像が特定の態様で停止表示された場合に、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる遊技機であって、
前記可変表示装置は、前記複数のレイヤを設定するレイヤ設定手段と、
前記複数のレイヤに対応した画面構成情報を生成する画面構成情報生成手段と、
前記各レイヤとして表示する表示範囲を各レイヤ毎に前記画面構成情報に設定する範囲設定手段と、
前記背景画像及び図柄画像を構成する各種画像データを記憶する画像データ記憶手段と、
前記各レイヤの表示範囲に対応した前記画面構成情報及び前記画像データに基づいて表示画像を生成する画像生成手段と、
前記背景画像を構成する特別表示対象の前記表示部における表示範囲と、前記図柄画像

の前記表示部における変動表示範囲とが非重畳配置又は略非重畳配置となるように、前記画面構成情報において前記特別表示対象を含むレイヤの表示範囲の設定位置、及び、前記図柄画像を含むレイヤの表示範囲の設定位置を画定する設定位置画定手段とを備えるとともに、

前記画像データ記憶手段に、前記特別表示対象に対応する複数種の特別表示対象用画像データを記憶させ、

前記画面構成情報生成手段が、前記複数種の特別表示対象用画像データを所定の間隔で切換設定する画面構成情報を生成する構成とし、

前記図柄画像の変動開始に関する変動開始指示及び変動完了に関する変動完了指示を出力する変動制御手段と、

前記変動開始指示及び変動完了指示の入力に基づき、前記図柄画像の変動表示中であるか否かを判別する変動状況判別手段と、

前記変動状況判別手段の判別により前記図柄画像の変動表示中であるとの判別結果が得られた場合において、前記複数種の特別表示対象用画像データを切換設定するタイミングを前記図柄画像の変動完了まで遅延させるよう前記画面構成情報生成手段を制御する遅延制御手段とを備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項４】

前記図柄画像の変動パターン情報を複数種記憶する変動パターン情報記憶手段と、

特定契機条件の成立に基づき、前記複数種の変動パターン情報の中から所定の変動パターン情報を選出する変動パターン情報選出手段と、

前記変動パターン選出手段によって選出された変動パターン情報が特定の変動パターン情報である場合には、前記変動状況判別手段によって前記図柄画像の変動表示中であるとの判別結果が得られた場合でも、前記複数種の特別表示対象用画像データを切換設定するよう前記画面構成情報生成手段を制御する切換許可制御手段とを備えたことを特徴とする請求項３に記載の遊技機。